

第 62 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）のご案内（第 9 次）

現在、首都圏に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出されておりますが、学術集会は国の基準で「社会生活の維持に必要な催物」に区分され、無観客開催の制限等の対象になっていないことから、第 62 回日本臨床細胞学会総会春期大会は万全の感染対策（ガイドライン）を講じて、予定どおり現地+Web のハイブリッド形式で開催することとし、準備を進めております。

現地開催では、参加者の安全を第一に万全の感染防止対策を実施いたします。また Web 開催では、視聴時間の制限がないなどのメリットを生かしていただけますので、是非ご参加ください。なお今後の感染状況や社会情勢により、Web のみでの開催に変更せざるを得ない場合があります。その際は改めてホームページ等でご案内いたします。

ホームページ：<https://jscc2021.jp>

会期：〔現地開催〕2021 年 6 月 4 日(金)～6 日(日)

〔Web 開催〕2021 年 6 月 18 日(金)～7 月 11 日(日)

会場：〔現地開催〕幕張メッセ国際会議場

〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1 TEL：043-296-0001

テーマ：次世代の細胞診を考える

学術プログラム概要

特別講演：

1. Covid-19 下でのニューヨークの医療事情と産科診療

安西 弦 (Department of Obstetrics and Gynecology Lenox Hill Hospital/ Donald and Barbara Zucker School of Medicine at Hofstra/Northwell New York Midtown OBGYN, USA)

2. 約 6600 万年前の恐竜などの大量絶滅から、人類の現在と近未来を考える

真鍋 真 (国立科学博物館／群馬県立自然史博物館)

3. 話し方&聞く力を磨いて、コミュニケーションスキルアップ！

魚住 りえ (フリーアナウンサー)

4. AI 技術を応用したがんの統合的解明を目指したオミックス情報の階層的ネットワーク解析

浜本 隆二 (国立がん研究センター研究所 がん分子修飾制御学分野)

5. 日本の国際化のなかで感染症とどう対峙していくか -COVID-19 を例に

(研修指定講座 感染対策セミナー)

大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター)

招請講演：

Exceeding the Vision: A world of Opportunities for Cytology in the New Decade

Syed Z. Ali (Pathology, Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore, Maryland/IAC Vice President, USA)

研修指定講座；

1. 医療安全セミナー 細胞診と医療の質・安全を考える
小松 康宏（群馬大学大学院医学系研究科／医療の質・安全学会）
2. 医療倫理セミナー “COVID-19 時代” の科学と政治
神里 達博（千葉大学大学院国際学術研究院国際教養学部）

主催事務局： 千葉大学大学院医学研究院 生殖医学

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL：043-226-2121 FAX：043-226-2122

運営事務局：株式会社幕張メッセ・事業企画課

〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1

TEL：043-296-0623 FAX：043-296-0529

E-mail：info@jsc2021.jp

第62回日本臨床細胞学会総会（春期大会）会長 生水 真紀夫